

すぐに法務で活躍できる企業の合同研究会

参加企業の個票冊子

参加企業一覧

ADEKA、共立製薬、ケンコーマヨネーズ、サンワテクノス、東光高岳、
日本シイテムケイ、BEENOS、フコク、富士ダイス、ブロードリーフ、前川製作所

株式会社 ADEKA

会社概要

株式会社 ADEKA (アデカ) <https://www.adeka.co.jp/>

創立：1917年(大正6年)1月27日 東証一部(1949年上場)

資本金：229億円(2018年3月末現在)

売上高：3,041億円(2020年3月末)

従業員：5,189人(連結) 1,771人(単体)

製品(サービス)概要

製造業：樹脂添加剤・化学品・食品の3本柱とした事業展開

- ・樹脂添加剤(塩ビ用安定剤、可塑剤、難燃剤 他)
- ・情報化学品(ディスプレイ用材料、光開始剤、光・熱硬化材料 他)
- ・電子材料(半導体材料、エッチング材料 他)
- ・機能化学品(界面活性剤、潤滑油添加剤、化粧品原料 他)
- ・機能高分子(エポキシ樹脂、ウレタン樹脂 他)
- ・環境エネルギー(低環境負荷、発電、蓄電、パワーエレクトロニクスをキーワードに研究開発を推進)
- ・ライフサイエンス(メディカル・ヘルスケア分野)
- ・食品(マーガリン・ショートニング・ホイップクリーム、調理用油脂 他)

国内外拠点

世界13の国と地域に23拠点

中東・南米地域にも展開 海外売上高比率50%超を目指す

アメリカ/南米：4拠点(米国・ブラジル)

欧州：2拠点(独・仏)

東アジア 9拠点(中国・韓国・台湾)

東南・中央アジア 8拠点(タイ・マレーシア)、シンガポール・ベトナム・インド・UAE)

【法務紹介】

法務組織

本社(東京) 法務・広報部(法務G、知財契約G、総務・広報G、CSR G)

法務担当者人数(L.S.修了生の有無)

法務G(5名)

法務の業務内容

使用頻度の高い法律、法律分野

民法、商法、会社法、独占禁止法、下請法、知的財産法

国内契約・国際契約比率：国内（70%） 国際（30%）

・契約審査（英文契約書の作成・審査を含む）

・コンプライアンス推進

・総会実務、株式事務

・コーポレートガバナンスの強化

・戦略法務（M&A関係）

・訴訟対応

人材育成方策

OJT、外部セミナー、海外短期留学（語学）

L.S.修了生が活躍できると考える理由

契約審査・法務相談では、これまで自分が勉強はおろか、聞いたこともないような法令が登場します。司法試験の勉強を通じて培った法律系文書の読解力・論理的思考力は、そのような未知の領域の問題に直面した際の支えとなると感じています。

司法試験という長期目標に向けた努力は、難題に対して粘り強く取り組む姿勢に繋がると感じています。とかく短期の成果、スピードが求められる企業内では、案外粘り強い人が少ない気がします。

【今年度採用の有無】

中途採用面接を予定しています。

【就職後の司法試験受験の可否】

事例がありませんが、業務に支障がなければ問題ないと思います。

【企業からのメッセージ】

新型コロナウイルス感染症という未曾有の危機の中、大変な学生生活を送られていることと思いますが、脳を酷使された学生生活は、企業に入ったときに大きなアドバンテージ・ストロングポイントとなります。企業法務は、インプット（学習）とアウトプット（コミュニケーション）、高い倫理感といった総合的な人間力が必要とされ、個人の総合的な成長につながるとてもやりがいのある職種だと確信しています。企業には、良い意味で問題が山積しており、常に新たな問題が発生します。誤解をおそれずにいえば、法務力を鍛える素材がたくさん転がっています。L. S. 修了生の方々にとって刺激的で、報われる職場ではないかと思っています。業種としては、中堅化学メーカーということで、オー

ソドックス・王道的な法務業務が身につきます（売買契約、製造委託契約、代理店契約等々）。将来どのような業種に行かれるにしても、現時点では日本の強みである製造業の法務をベースとしてもっているのは役に立つと思います。なにか気になること、知りたいことがあればお気軽にご連絡ください。法務業務や当社に興味をお持ちいただいた方は、当社の web 会議システムに是非お越しください！

共立製薬株式会社

会社概要

共立製薬株式会社（きょうりつせいやく） <https://www.kyoritsuseiyaku.co.jp/>
資本金 5500 万円、1955 年 5 月設立、売上高約 550 億円(2020.5 期)
非上場

製品（サービス）概要

伴侶動物用医薬品・フーズ事業、畜水産動物用医薬品・飼料事業、臭気対策事業

国内外拠点

本社：東京
製造拠点：茨城、埼玉、広島
営業拠点：北は北海道から南は鹿児島まで、全国に拠点があります。

【法務紹介】

法務組織

本社（東京・九段下）法務部（2014年に新設）

法務担当者人数（L.S.修了生の有無）

法務部（5名、うちL.S.修了生2名）です。

法務の業務内容

使用頻度の高い法律、法律分野

民法、商法、会社法、知的財産法、労働法、経済法、税法、薬機法、個人情報保護法

国内契約・国際契約比率

国内（70%）：国際（30%）

- 1) 国内外の契約審査及び起案等に関する業務(和文と英文の比率 7:3)
- 2) 薬機法・経済法・会社法・著作権法等、各種法令についての法律相談業務
- 3) 法令・コンプライアンスをテーマとした社内研修対応業務
- 4) クレーム・訴訟時等の対応及び顧問弁護士等外部専門家との調整業務
- 5) 当社子会社からの契約審査及び法務相談業務
- 6) 新規事業・新サービスに対する相談・提案業務 など

人材育成方策

まずは、全社研修に参加してビジネススキルと事業への理解を深めていただきます。そして、法務スキル・語学力は外部セミナーに参加し、さらなる知識の習得に励んでいただく一方、法務部内の情報共有とOJTにより上司・同僚から指導を受けるとともに、法律事務所との会議に早期から参加するといった経験を通じて、知識・実務能力双方の向上を図っていただく方針です。

L.S.修了生が活躍できると考える理由

企業法務においては、事案を自ら把握し、様々なアプローチでの解決策を提示する必要があります。また、上記の契約審査業務や法律相談業務においては、法的知識を使った論理的思考力やそれを文章化・言語化することが求められます。当社では特に民事系科目の体系的理解や司法試験の選択科目での知識が役に立ちます。以上から、判例等で多くの事案に触れ、法的問題解決のために熟考し多くの論文を書いてきた修了生はその経験を業務に生かすことができると考えます。

【今年度採用の有無】

今年度、次年度採用をしたいと考えています。

【就職後の司法試験受験の可否】

司法試験の受験及び司法修習に関しては配慮しますが、その後は社内に残留して誇りを持って企業法務を継続しながら高度なビジネス感覚を磨き、将来の経営層を目指して欲しいと考えます。リーガルマインドを活かしエグゼクティブへの道を切り開いてください。

【企業からのメッセージ】

当社は動物用医薬品に特化した製薬会社です。主として犬や猫などの伴侶動物と牛豚鶏や魚などの産業用動物の分野を対象としています。さらに飼料やペットフードの販売も大きな柱です。つくばに先端技術開発センターを有し、国内3工場でワクチン等を製造しています。

当社の法務部は「支え合う」「高め合う」「認め合う」を合言葉に、部員の意見交換が積極的になされています。また、入社後は、当社の関係会社を含めた幅広い法律業務に携わることができます。動物と関わる仕事に興味のある方、ぜひ当社のWEB会議システムにお越しいただければと思います。

ケンコーマヨネーズ株式会社

会社概要

ケンコーマヨネーズ株式会社

<https://www.kenkomayo.co.jp/>

資本金 54 億 2,403 万円、1958 年 3 月創立、売上高 744 億 80 百万円(2020.3 期)

東証 1 部上場

製品（サービス）概要

1. サラダ類・総菜類の製造、販売
2. マヨネーズ類・ドレッシング類・ソース類の製造、販売
3. タマゴ加工品の製造、販売
4. ショップ事業（Salad Café）
5. 海外事業
6. その他

国内外拠点

本社：東京都杉並区高井戸東 3 丁目 8 番 13 号（本店所在地：神戸市灘区）

製造拠点：厚木、山梨、御殿場、静岡、舞鶴、神戸

営業拠点：札幌、仙台、群馬、静岡、名古屋、大阪、京都、神戸、広島、岡山、高松、福岡、鹿児島

【法務紹介】

法務組織

本社（東京）総務本部 総務部 法務課

法務担当者人数（L.S.修了生の有無）

3 名（L.S.修了生 0 名）

法務の業務内容

使用頻度の高い法律、法律分野

民法、商法、会社法、景品表示法、食品表示法、商標法、不正競争防止法、独禁法、下請法、労働法、環境法

一般法務

戦略法務(新事業、新サービス、業務提携、M&A など)の比率(20%)
予防法務 (契約書審査、社内研修など) の比率(70%)
トラブル対応法務 (損害賠償、不具合・事故対応など) の比率(10%)

商品表示

商標調査・管理
パッケージ・広告物の適法性確認 (食品表示法・景表法・商標・不競法等)

人材育成方策

外部セミナー参加、OJT

L.S.修了生が活躍できると考える理由

当社の法務業務において弁護士資格は必須ではありませんが、専門知識が無駄になることはない業務ですので、事業活動に関心を持たれているのであれば、法科大学院で身につけられた法的知識とリーガルマインドを発揮していただけると考えます。

【今年度採用の有無】

今年度採用の予定は今のところありません。

【就職後の司法試験受験の可否】

有給休暇等を活用しての受験継続は可能です。

【企業からのメッセージ】

当社は、ドレッシング類やサラダを中心に飲食店やコンビニエンスストア、スーパーマーケットなどの“食”にかかわる幅広い産業を支えている「業務用」食品メーカーです。いわゆる“B to B”の会社ですが、直接のお客様である企業や店舗を通じて、一般消費者の皆様に美味しさと安心をお届けしています。

この中で法務課は契約審査、法律相談、商品表示審査を業務の主軸とし、特に商品表示を通じてブランド戦略に深く関われるのが醍醐味です。

また、一昨年度の米国総菜メーカーM&A を機に海外展開の拡大も視野に入れており、海外案件の増加が見込まれております。

サンワテクノ株式会社

会社概要

サンワテクノ株式会社 <http://www.sunwa.co.jp/> 東証1部上場
【資本金】37億2,700万円 【設立年月日】1949年11月4日設立
【年商】連結 1,379億円 単体 1,103億円 (2020年3月期)

製品（サービス）概要

当社はエレクトロニクス関連の独立系技術商社です。

国内外拠点

本社：東京 グローバルに展開しております！
国内：23拠点(東京、横浜、名古屋、大阪、京都、福岡等)
国外：26拠点(ロサンゼルス、シカゴ、フランクフルト、リュブリャナ、上海、香港、シンガポール等)

【法務紹介】

法務組織

本社(東京)総務部法務課として設置しています。

法務担当者人数（L.S.修了生の有無）

4名(うちL.S.修了生2名)です。

法務の業務内容

使用頻度の高い法律、法律分野

民法、商法、会社法、建設業法、下請法、知的財産法、労働法

国内契約・国際契約比率

- ①契約書審査、作成（国内:80% 国際:20%）、管理
- ②各種法務相談対応
- ③登記・許認可・商標等知的財産関連業務
- ④コンプライアンス体制の整備、教育・啓発活動の推進
- ⑤新事業、新サービス、業務提携、M&A など
- ⑥トラブル対応（損害賠償、不具合・事故対応など）

人材育成方策

OJT、外部セミナー参加(法律知識修得)による教育が基本となっております。また法務関係資格の取得を目指すことでレベルアップを図っております。

L.S.修了生が活躍できると考える理由

近年、企業においてより重要視されているビジネス法務関連、コンプライアンス関連の業務において必要である、法幅広い法律知識、リーガルマインド、文章構成能力を修了生の方は持っていると考えられます。

【今年度採用の有無】

今年度採用の予定は今のところありません。

【就職後の司法試験受験の可否】

当社は受験の継続を支援します。今年度も2名の法務担当者が受験した実績があります。

【企業からのメッセージ】

当社は国内に23拠点、国外に25拠点を設け、電機・電子・機械の三部門を持つ独立系技術商社です。独立系の技術商社であることによる幅広い仕入メーカーから製品の調達と国内外の拠点によるグローバルネットワークにより、お客様のニーズに最も適した幅広いシステムを提案しております。

当社に興味をお持ちいただいた方は是非、当社のweb会議システムにお越しください。

株式会社東光高岳

会社概要

株式会社東光高岳（とうこうたかおか） <https://www.ttkk.co.jp/>
資本金 80 億円、2012 年 10 月 1 日設立、売上高 933 億円(2020.3 期)
東証 1 部上場

製品（サービス）概要

製造業(発電所から工場、ビル、家庭までの電力流通インフラ)

国内外拠点

本社：東京
製造拠点：埼玉、栃木、静岡
営業拠点：沖縄を除く各電力会社に対応して全国に設置しています。

【法務紹介】

法務組織

本社（東京・豊洲）総務部に法務担当として設置しています。

法務担当者人数（L.S.修了生の有無）

コーポレートガバナンス法務(2 名)
一般法務（すぐ法務）(4 名、うち L.S.修了生 3 名)です。

法務の業務内容

使用頻度の高い法律、法律分野
民法、商法、会社法、建設業法、経済法、知的財産法、労働法
国内契約・国際契約比率
国内（80%）：国際（20%）
戦略法務(新事業、新サービス、業務提携、M&A など)の比率(30%)
予防法務（契約書審査、社内研修など）の比率(50%)
トラブル対応法務（損害賠償、不具合・事故対応など）の比率(20%)

人材育成方策

外部セミナー参加(法律知識修得)、OJT（実務能力）

L.S.修了生が活躍できると考える理由

企業法務にはスクリーニング機能が求められ、幅広い法律分野について継続した自己研鑽が求められる特徴があります。その適性が、司法試験を目指して長年にわたり勉強を続けてきた修了生にはあると考えるためです。

【今年度採用の有無】

今年度採用の予定は今のところありません。

【就職後の司法試験受験の可否】

当社は受験の継続を支援します（実績があります）が、合格した場合であっても退職せずに、企業法務を続けていただきたいです。

【企業からのメッセージ】

当社は東電系の重電メーカーです。現在は、国内電力市場の成長性に期待するだけでなく、海外マーケットへの進出、海外への製造拠点展開、電力周辺ビジネスを取りこむためのM & Aなど、単純なモノづくりからビジネスシーンを大きく拡張するため、法務部門の強化を行い、3名の修了生が活躍しています。

少しでも当社に興味をお持ちいただいた方は、当社のweb会議システムに是非お越しください！

日本シイエムケイ株式会社

会社概要

日本シイエムケイ株式会社（にっぽんしいえむけい） <https://www.cmk-corp.com/>
資本金 223 億 620 万円、1961 年 2 月設立、売上高 826 億円(2020.3 期)
東証 1 部上場

製品（サービス）概要

製造業（プリント配線板）

国内外拠点

本社：東京（新宿）
事業拠点：埼玉（SEセンター・秩父工場）、群馬（Gステーション工場）、新潟（新潟工場・蒲原工場）
営業拠点：埼玉、群馬、静岡、愛知、大阪、広島、福岡
海外拠点：シンガポール、マレーシア、インドネシア、タイ、香港、中国、ベルギー、アメリカ合衆国

【法務紹介】

法務組織

法務部があり、その中で法務課と知財課に分かれています。

法務担当者人数（L.S.修了生の有無）

法務課：4名（うちL.S.修了生1名）
知財課：3名

法務の業務内容

使用頻度の高い法律、法律分野

民法、商法、会社法、経済法、労働法、
知的財産法

業務内容

- ①国内外の契約書の作成・審査
国内(80%)：国外(20%)
- ②各部署からの法律相談対応
- ③コンプライアンス教育
- ④株主総会・取締役会・監査役会の事務局対応

人材育成方策

OJT で実務経験を積みながら、外部セミナーへも積極的に参加しています。

L.S.修了生が活躍できると考える理由

企業法務では、法的知見だけではなく、①法的知見を分かりやすく説明する力や②日々変化する法制度や会社のビジネスに対応するために常に学び続ける姿勢が求められます。

L.S.における双方向の授業やこれまで学習してきた日々を思い出してみてください。修了生のみなさんは、企業法務で求められる力や姿勢について既に培ってきています。

こうしてL.S.で身につけた力や姿勢を、今度は企業法務の中で発揮してください。そうすれば、必ず活躍できると考えています！

【今年度採用の有無】

今年度採用の予定は今のところありません。

【就職後の司法試験受験の可否】

当社では受験の継続を認めています。合格した後もそのまま当社で活躍し続けていただければと考えています。

【企業からのメッセージ】

スマートフォンやパソコン、テレビ、自動車など、私達の身の回りには、電気を使用して動く便利な製品がたくさん存在します。当社は、そんな製品を製造する上で欠かすことのできない電子部品、「プリント配線板」の研究開発・設計・製造・営業販売を行っている企業です。

当社では、契約法務・機関法務・コンプライアンスと幅広い業務に携わることができます。また、現在は外資系企業との取引も拡大しつつあるため、海外法務をチャレンジする環境もあります。

少しでも当社に興味をお持ちいただいた方は、当社の web 会議システムに是非お越しください！



インターネット・テクノロジーを駆使し、
ボーダレスに日本と世界を繋ぐ「グローバルプラットフォーマー」を目指す



日本でしか発売していない商品を海外から手に入れるには？
自社の商品を海外へも届けたい！海外の販路を拡大するには？
海外にしかない商品を日本で手に入れるには？
このような願望を、インターネットの力で叶えていくのが私たち BEENOS グループです。

BEENOS

BEENOS 株式会社（東証一部 3328）
東京都品川区北品 4-7-35 御殿山トラストタワー7F
設立 1999 年 11 月 25 日
代表取締役 直井聖太
<https://beenos.com/>

Services

<https://www.youtube.com/watch?v=4nibFvriLA8>



Legal team

法務室（ビジネス、コーポレート）
担当者 5 名（うち法科大学院卒 2 名）
研修（OJT のほか、国内講座受講、海外短期研修）
資格取得支援制度（司法試験含む）
業務内容

- * 契約書の作成、審査、交渉
- * 法律相談（新規事業への助言、提案など）
- * 知的財産権の管理
- * 商業登記の申請・管理
- * 弁護士等専門家のコントロール
- * 社内研修の立案・実行
- * 株主総会、取締役会運営、適法性確認など



<p>tenso株式会社 海外輸出・代理輸入事業 日本のECサイトの商品を海外ユーザーに販売代行する「輸送コム」、 決済代行も行う代理輸入サービス「Buyee」を運営。</p>	<p>BeeCruise株式会社 グローバルマーケティング・新規事業の開発 BEENOSグループの株主である「株式会社「ネットワーク」(アータの集積)とテ クノロジーを駆使し、既存事業の成長の加速化と新規事業の開発を行う。</p>
<p>株式会社ショップズアライン グローバルショッピング事業 世界最大級のオンラインマーケットプレイス「eBay」との連携により、 世界中の商品を日本にいながら購入できる「セカイモン」を運営。</p>	<p>BEEENOS Travel株式会社 イベント企画事業 注目メディアサイト「旅行道場(トラベルバー)」の運営を中心としたイベント 事業を展開。</p>
<p>モノセンス株式会社 商品プロモーション、ライセンシング事業 ネットやアニメイトを売った「商品企画」「商品プロモーション」 [[英語・英語の拡大]をサポート、アーティストグッズの公式ECサ イトも展開。</p>	<p>必経希亞実行株式会社 グローバルマーケティング事業 アジアにおけるマーケティング調査、展示会企画、調査やサンプリング調査を行 うマーケティングプラットフォーム「BAKUMO」を運営</p>
<p>株式会社デファクトスタンダード ネット通販事業 ブランド、アパレル、アクセサリーなどをお客様からネットを通じて買 取り、ネット通販専用マーケットプレイスで販売する「ブランドピア」 を運営。</p>	<p>BEEENOS Entertainment株式会社 エンターテインメント事業 エンターテインメント産業のデジタルトランスフォーメーション (DX) とグローバル化を 支援するサービス「narabee」と「GrooBee」を運営</p>
<p>JOYLAB株式会社 通販販売およびECによる店舗展開事業 国内8店舗の通販販売専門店「JOY LAB (ジョイラボ)」を運営し、 買い取った商品を自社ECサイトやマーケットプレイスで販売。</p>	<p>BEEENOS ASIA PTE. LTD. 投資有価証券(注に特記) 新興国市場への投資及び統括の拠点とするシンガポール法人。</p>
<p>FASBEE株式会社 グローバルファッションEC事業 グローバルファッションECモール「FASBEE」を運営、日本のアパ レル商品を海外消費者に販売。</p>	<p>株式会社BEEENOS Partners 投資有価証券(注に特記) 米国のスタートアップ企業に対する投資事業を展開。</p>
	<p>BEEENOS Plaza Pte. Ltd. 投資有価証券(注に特記) インドネシアのスタートアップ企業に投資を行うインドネシア法人。</p>

Location

世界各地に存在します。

東京本社(品川)のほか、北九州、大阪、ロサンゼ
ルス、アムステルダム、イギリス、シンガポール、
台湾、香港、中国など。

Recruitment

縁があれば、いつでも採用枠は開けています。
また、インターンシップも受け入れています。

- * ITベンチャーのスピード感を体験
- * 東証一部上場企業の法務部門の仕事を体験
- * 法律知識を活かして、事業をサポート
- * IT企業内の雰囲気を知る(法務部門以外)

Contact

採用情報
<https://www.wantedly.com/companies/BEENOS>

法む室チャンネル (YouTube)
<https://www.youtube.com/playlist?list=PLdenCtf27LCOO2NkbSwhei5sSzoBL11m7>

株式会社フコク

会社概要

株式会社フコク（ふこく）

資本金 13 億 9,535 円、1953 年 12 月 24 日設立、売上高 748 億円(2020.3 期)

東証 1 部上場

製品（サービス）概要

製造業(自動車部品・鉄道車両用製品・建設機械用部品・OA・家電・医療関連製品など)

国内外拠点

本社：埼玉県上尾市

製造拠点：国内（埼玉、群馬、愛知）海外（タイ・ベトナム・インド・インドネシア・韓国・中国・メキシコ・チエコ）

営業拠点：国内（上尾・浦和・群馬など）海外（上海・アメリカなど）

【法務紹介】

法務組織

本社（浦和事務所）総務部に法務担当として設置しています。

法務担当者人数（L.S.修了生の有無）

法務：2 名

L.S 修了生なし（中国司法試験合格者 1 名）

法務の業務内容

使用頻度の高い法律、法律分野

民法、商法、会社法、不正競争防止法など

国内契約・国際契約比率（2019 年実績）

国内（85%）：国際（15%）

予防法務・不正競争防関連(45%)

営業・新規事業関連（20%）

研究開発関連（5%）

トラブル対応法務（損害賠償、不具合・事故対応など）の比率(30%)

人材育成方策

経営法友会主催のセミナー・顧問弁護士事務所主催のセミナーなどに参加(法律知識修得)、OJT (実務能力)

L.S.修了生が活躍できると考える理由

法務の業務は、論理的思考力と言語能力が非常に重要な要素です。L.S.修了生は、いずれも法科大学院でしっかりと学んでおり、企業法務の下地ができていていると感じています。

【今年度採用の有無】

今年度採用の予定は今のところありません。

【就職後の司法試験受験の可否】

(当面採用予定がありません。)

【企業からのメッセージ】

当社の主力製品は自動車部品ですが、当社は特定のカーメーカーの資本下にはなく、また主力製品の1つ自動車用ワイパーブレードラバーの生産数は世界ナンバー1、国内純正品シェアは90%超であり、事業基盤がしっかりしているという強みがあります。

海外展開も積極的に行っており、国内のみならず海外にも9カ国、15の拠点を有しています。

このほか、シール製品、防振製品、超音波モータ、医療関連製品を製造販売しています。

当社の法務部門は、マネージャー1名、中国司法試験合格者1名在籍しております。

当社法務部門は、契約審査、訴訟対応、コンプライアンス関連と守備範囲は広く、また日本語のみならず英語を使用する機会が多い一方で、人数が少ないため、プレッシャーはあるもののやりがいがあると感じています。

当社法務担当は2名とも、大企業や外資系企業での法務の経験もありながら当社を選んで転職をした経緯があり、大企業との比較、外資系企業との比較、という点でもお話ができると思います。

海外出張は頻繁にはありませんが、業務があるときには年間5~6回ほど行くときもあり、しかも女性の発展途上国単独出張という、小規模法務ならではの冒険もあります。英語などの外国語を活かした仕事、海外に関連した仕事に興味がある方ともお話ができたらと思っています。

少しでも当社に興味をお持ちいただいた方は、当社のweb会議システムに是非お越しください！

富士ダイス株式会社

会社概要

富士ダイス株式会社 <https://www.fujidie.co.jp/>

【創業】1949年6月6日

【資本金】1億6400万円

【売上高】174億円(2020年3月期) ※連結

東証1部上場

製品(サービス)概要

製造業(超硬合金を用いた耐摩耗工具、超精密工具の開発、製造、販売)

国内外拠点

本社:東京(大田区)

製造拠点:国内(福島、神奈川、愛知、大阪、岡山、熊本)

海外(タイ、インドネシア)

営業拠点:国内(13拠点)海外(5拠点)

【法務紹介】

法務組織

本社総務部に法務担当として設置しています。

※案件により、本社企画部も検討に参加します。

法務担当者人数(L.S.修了生の有無)

総務部担当者:1名

企画部担当者:1名(L.S.修了生)

法務の業務内容

使用頻度の高い法律、法律分野

民法、商法、会社法、下請法、知的財産法、労働法、金融商品取引法等

国内契約・国際契約比率

国内(95%):国際(5%)

業務内容

- ①契約書審査、作成
- ②各種法務相談対応
- ③株主総会・取締役会の事務局対応
- ④コーポレートガバナンス体制の整備

⑤トラブル対応(訴訟、クレーム等)

人材育成方策

- ・入社時教育
- ・階層教育
- ・法務関連の外部セミナー参加(顧問法律事務所等)
- ・OJT

L.S.修了生が活躍できると考える理由

企業法務の分野において活躍するためには、法律に関する専門知識に加えて、事案を分析し、論点を見抜き、論理的に考え、説得力を持ってわかりやすく相手に伝える力が必要とされます。また、それらを文章化する力も求められます。

様々な事案を読み込み、論点を抽出し、論理的かつ説得的な構成を考えて論文を書き、高いレベルのフィードバックを受け続けてきた修了生の皆さんには、企業法務に必要とされる力が身についていると考えています。

今年度採用の有無

次年度以降の採用を検討しています。

就職後の司法試験受験の可否

積極的に受けていただいて構いませんが、合格した場合も引き続き当社で活躍していただきたいと考えています。

企業からのメッセージ

弊社の事業は、世の中にあまり知られることのない BtoB の事業ですが、自動車、半導体からカメラのレンズ、飲料缶に至るまで、私たちの身近にある様々な製品の生産工程に、工具や金型を供給しています。

特に弊社のような小規模の事業会社においては、法務担当者は法務の力をベースにしながら、事業経営に深くかかわり、全体を把握しながら企業を動かしていくメンバーとしての役割も求められます。法科大学院で身につく力は、そういった企業で活躍する際の大きな支えになると思っています。少しでも弊社に興味をお持ちいただいた方は、ぜひ当社の WEB 会議システムにお越しください。

株式会社ブロードリーフ

会社概要

株式会社ブロードリーフ（ぶろーどリーふ） <https://www.broadleaf.co.jp/>
資本金 71 億円、2005 年 12 月設立、売上高 225 億円(2019.12 月期)
東証 1 部上場

製品（サービス）概要

自動車等モビリティ市場向け各種システムの企画・開発・販売

国内外拠点

本社：東京
営業拠点：全国
開発拠点：札幌、東京、福岡
海外拠点：中国、フィリピン

【法務紹介】

法務組織

本社（東京・品川）に管理本部法務部を設置しています。

法務担当者人数（L.S.修了生の有無）

部長含め 7 名
弁護士（L.S.修了生）1 名

法務の業務内容

使用頻度の高い法律、法律分野

民法、商法、会社法、競争法、知的財産法、労働法

国内契約・国際契約比率

国内（80%）：国際（20%）

戦略法務(新事業、新サービス、業務提携、M&A など)の比率(20%)

予防法務（契約書審査、社内研修など）の比率(60%)

トラブル対応法務（損害賠償、不具合・事故対応など）の比率(20%)

人材育成方策

外部セミナー参加(法律知識修得)、OJT（実務能力）

L.S.修了生が活躍できると考える理由

企業や組織で活躍できる人物の基本素養として、問題を発見し、そこから課題や解決策を提案し、具体的に周囲を巻き込んで完結させる能力が求められます。中でも企業法務には様々な事象の中から法的事象とそうではないものを見分けつつも、それらすべてを考慮に入れ、全体をハンドリングする能力が求められます。そのような困難なタスクを遂行するには、社会人として求められる問題解決能力にプラスして、法的知識やリーガルマインドが必要です。L.S.修了生であれば、法律の実務家になるための法的知識を持ち合わせていると考えられますので、「すぐ法務」として活躍できると考えます。

【今年度採用の有無】

相談に応じます。

【就職後の司法試験受験の可否】

当社は受験の継続を支援します（実績があります）が、合格した場合であっても退職せずに、企業法務を続けていただきたいです。

【企業からのメッセージ】

当社では、既存の自動車アフターマーケット市場向けのビジネスの強化や、イノベーションを探索することを仕組化して取り組んでいます。このような環境下で、色々な最先端の法的論点や基礎的法律の知識・実務経験の吸収が可能です。

様々なことにチャレンジしたい、少しでも当社に興味をもってもらえたら、是非お寄りくださいませ！

株式会社前川製作所

会社概要

株式会社前川製作所（かぶしがいがいしまえかわせいさくしょ）

<http://www.mayekawa.co.jp/ja/>

資本金 10 億円、1924 年 5 月 15 日設立、売上高 834 億円(2019.3 期)

製品（サービス）概要

- ・ 産業用冷凍機並びに各種ガスコンプレッサーの製造販売
- ・ 農畜、水産、食品、飲料関連製造プロセス冷却設備、設計施工
- ・ 冷凍、冷蔵倉庫冷却設備、設計施工、熱絶縁工事設計施工
- ・ ヒートポンプ、蓄熱式空調設備、設計施工
- ・ 省エネシステム等のプラントエンジニアリング

国内外拠点

本社：東京

製造拠点：茨城、広島 営業拠点：全国に設置

海外：40 カ国以上に進出、製造拠点も 4 カ国以上に設置

【法務紹介】

法務組織

本社（東京・門前仲町）に法務部門（法務相談グループ及び国際法務グループ）が設置されています。日本国内の法務機能を法務相談グループが担っており、海外拠点を含めた世界全体の法務面での HQ を国際法務グループが担っております。

法務担当者人数（L.S.修了生の有無）

法務部門(8 名)

法務相談グループ、国際法務グループともに L.S.修了生 1 名ずつ。

法務の業務内容

使用頻度の高い法律、法律分野

（法務相談グループ）民法、商法、会社法、建設業法、労働法

（国際法務グループ）世界各国における上記分野

国内契約・国際契約比率

国内（40%）：国際（60%）

予防法務（契約書審査、社内研修など）の比率(80%)

トラブル対応法務（損害賠償、不具合・事故対応など）の比率(20%)

人材育成方策

OJT（実務能力）、外部セミナー参加(法律知識修得)、グループ内研修（実務能力及び法律知識習得）、場合により語学に関する研修も行う

L.S.修了生が活躍できると考える理由

企業法務では、抽象的であったり日常から縁遠いものであったりする法的概念を、営業担当者など、法学に必ずしも明るくない社内関係者に分かりやすく説明する能力が求められます（外部弁護士の見解を噛み砕いて経営層に説明する必要性が生じることもしばしばです。）。L.S.修了生はそうした法的概念を根本から理解し平易な言葉で説明するための能力を備えていると、弊社法務部門は考えています。

また、国際法務の領域では、当然日本語ではなく他言語で同様の説明を求められたり、海外の取引先や弁護士と法的議論を交わしたりする必要に迫られます。これは、ほぼ100%のL.S.修了生にとって未経験の領域かと思いますが、L.S.に入学して修了し、司法試験を目指している（いた）方ならば、そこに挑戦しやり遂げられるだけのガッツやレジリエンスがあるものと期待しております。

【今年度採用の有無】

原則として今年度は採用の予定がございませんが、国際法務グループのみ、ダイヤの原石のようなL.S.修了生がいらっしゃった場合に例外的に1名採用をすることとなっております。

【就職後の司法試験受験の可否】

弊社は受験の継続を支援します。弊社法務部門に所属するL.S.修了生も受験を継続しています。

【企業からのメッセージ】

弊社はBtoC（対消費者）ではなくBtoB（対事業者）の取引のみを行っており、一般的にはそれほど名前が知られている企業ではございません。しかし、冷凍機や圧縮機の業界では知名度が高く、高い信頼も得ています。海外に進出してから60年近くが経ち、海外の絡む取引も数多くこなしております。弊社の法務部門ではルーティンワークに終始するようなことのない、バラエティーに富んだ難しくもやり甲斐のある法務業務に携わることができます。

少しでも興味をお持ちいただけの方は、本イベントでの弊社の説明会に是非お越しください。